

## 子育て支援事業 パート1

### 「カブトムシとあそぼう」

#### カブトムシチームの皆さん



日時 平成19年7月24日(火)  
午前8時30分～11時

参加者 一般公募の親子20組

協力者 会員10名

恒例になった夏の一番の大仕事です。  
1年かけてカブトムシを飼育してきた担当者はこの日を待っていました。

今年もたくさんのおたまごが孵化しましたが成虫になるまでには厳しい道のりがあり、時間も手間も掛り、まるで子供をお嫁さんに出すような気持？だとか。

今年も20組の親子に元気なカブトムシをみせることができ、精華町の広報誌「華創」の表紙を飾る笑顔をいただき大成功でした。

飼育していただいたカブトムシチームの皆さんご苦労さまでした。



### 小さな訪問者

8月9日の夕方のことでした。「今日は来てくれてありがとう！！」と少しはにかんだ様子の少年がシルバーの事務室のドアを開けました。

少年の名前は新谷君と言い、その日午前10時からの子育て支援で川西小学校の学童施設でシルバーの「工作チーム」がお世話させていただいた生徒さんでした。

「今日一緒に折り紙をしてとても楽しかった。また来てください。」

新谷君は少し緊張気味でしたがしっかり挨拶をしてくれました。

おばあさんに頼んで車でセンターまで連れてきてもらったのだそうです。

感謝の気持ちを伝えにわざわざセンターまで来てくれたと事務局長は感激すること、ひとしきりでした。

「捨てたもんとちがうなあー」「親の教育しだいやなあー」

おばあさんと同居の新谷君。世代を超えてしつけを受けているのでしょうか。お忙しい中、孫の意思を尊重いただいたおばあさんにも頭が下がる思いです。



川西小学校 新谷